

第5次レッドデータブック： 絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

サナギイチゴ

Rubus pungens var. *oldhamii*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. サナギイチゴ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Rubus pungens* var. *oldhamii*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

サナギイチゴ

Rubus pungens var. *oldhamii*

カテゴリー判定結果 準絶滅危惧 (NT) ②

分布域の一部において、管理放棄による生育条件の悪化が指摘されている。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

茎は細く、伸びて他物に寄り掛かる。葉は羽状複葉、側小葉は卵形、頂小葉は菱形～三角状卵形で長さ 2-4 cm。花は径 1.5-2 cm で白色～淡紅色、果実は赤熟する。つる性の小低木で、日当たりの良い場所や林縁に生育する。国内では本州、中国、九州に、国外では台湾、朝鮮半島、中国、ヒマラヤに分布する。

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第4次 2019:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第4次 2018:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第4次 2017:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第4次 2015:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第4次:	サナギイチゴ	<i>Rubus pungens</i> var. <i>oldhamii</i>	VU
第3次:	—	—	—
第2次:	—	—	—
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

岩手県[Cランク] 宮城県[準絶滅危惧(NT)] 秋田県[絶滅危惧種Ⅱ類(VU)] 山形県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 福島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 栃木県[絶滅危惧Ⅱ類(Bランク)] 群馬県[準絶滅危惧(NT)] 埼玉県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 東京都(本土部)[本土部：絶滅危惧ⅠA類(CR)] 東京都(西多摩)[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 神奈川県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 新潟県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 富山県[絶滅危惧Ⅱ類] 長野県[留意種(N)] 岐阜県[絶滅危惧Ⅰ類] 三重県[EN] 滋賀県[希少種] 奈良県[絶滅寸前種] 島根県[絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)] 山口県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 徳島県[留意] 愛媛県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 高知県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 熊本県[絶滅

危惧 I A 類(CR)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2016. 改訂新版日本の野生植物 3. 338pp., 264pls. 平凡社，東京.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Rubus pungens var. *oldhamii* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Rubus pungens* var. *oldhamii* is listed as NT under criteria ②.

Judging from changes in habitat conditions, it is judged that the pressure on the survival of the species is increasing. Specifically, in part of the distribution area, one of the following trends is prominent and will further progress in the *future*.

② Habitat conditions are deteriorating.

Law designation
status for
conservation

—

執筆者: 日本植物分類学会
Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月